

# わたしの 妊娠報告書

記載日 2022 年 8 月 22 日

おめでた宣言日	2021 年 11 月
年齢 ( 29 ) 歳	平成 ( 27 ) 年 ( 9 ) 月 結婚
私は ( 体外受精 )	で妊娠しました。

不妊治療歴
( ) 年 ( 5 ) ヶ月
他院での治療歴
<input checked="" type="checkbox"/> なし あり→内容 ( )
ASKA での治療歴
一般不妊治療
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 ( ) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 ( ) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 ( ) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 ( ) 回
生殖補助医療
<input type="checkbox"/> DOST 法 ( ) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 ( 1 ) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精 ( ) 回

## 妊娠の秘訣・心がけていた事

特に何かの気をつけて過当プレという事はありませんが、  
あまり気負わずに治療に向き合うようにしていました。  
また、忘れっぽい性格ですが、服薬や注射などを忘れず確実にできると、  
決まった通院日は必ず行けるよう仕事を調整するなどしました。

# わたしの 妊娠報告書

## 治療にまつわる苦労話し

### 治療内容

結婚後すぐに病気が見つかり、その治療の服薬のため妊娠ができてはいない状態でした。そのため子とまではあきらめていたのですが、年齢的にはラストチャンスと思い、服薬を中断しASKAにお世話になりました。服薬中断により病気の再発のリスクがあるため、できるだけ不妊治療にかかる時間が短くはるよう、早めに体外受精に進み、ありがたいうちに一度めでた妊娠ができるとなりました。

### その他（通院・治療費・家族など）

治療を始めると、治療費が想像以上にわかり驚きもありました。が、子とまではあきらめていた今となっては、やはりそれだけ価値のあることだと思っております。

### 治療中の方へのアドバイス

結婚直後から持病の治療のため、自分に女性のような性があるのかもしれないまま不妊治療を始め、タレント法でやたらという思いもありましたが、強い意識で、体外受精へ進んだことは、持病・年齢という事情があるために良かったと思っています。すでに出産を終えましたが、受精卵のどこから知っているからと我が子が愛おしいです。また、我が子を見ると、元々子とまではあきらめていた私の体で育ち生まれてきてくれたことが不思議であり、感慨深いです。アドバイスにもなりましたが、スタッフへのご意見など、これ特殊なケースの私の思いを書かせていただきました。

中山先生、重富先生には、私の持病を踏まえて、最良の治療をしてくださったと思っています。感謝の気持ちでいっぱいです。

スタッフの皆さんにはいつも丁寧に、親身になっていただき、安心して通えました。また、直接お会いできるのだから、培養士の方々にも感謝をお伝えしています。ありがとうございました。